

## スーパーバイザーによるコーチスキルアップ事業の実施について

まずは青森県競技力向上対策本部が策定した計画により、スーパーバイザーの配置・強化選手の指定を示されたので、青森県剣道連盟では、日本トップレベルの指導者として名高い亀井徹範士（前全剣連選手強化委員長、熊本県）及び山崎尚教士（現全剣連試合審判委員、愛知県）の2名をお願いすることにしました。昨年度（令和3年度）から、すでにコーチスキルアップ事業を始め年度内での事業を終了する予定です。これは、県費で必要経費が支出されますので今後も有効に活用したいと思えます。

昨年末12月17日・18日に、七戸武道館で中学男子約40名、女子約30名が参加した強化練習会を拝見しましたが、亀井・山崎両先生の指導内容が中学生の発達段階にかなったもので、中1・中2年生達が懸命に取り組む様子に近年になく感動しました。この調子でいくと、努力すれば少年男女（高校生）の優勝も不可能ではないとの意を強く持ちました。ターゲットエイジの今後の地力向上が県剣連の課題です。

令和4年4月吉日 青森県剣道連盟

# SUPERVISOR



山崎 尚 (やまざき まさる)  
教士八段

新潟県出身。国土館大学卒業。中部管区警察学校に奉職し、警察庁技官を務める。  
全日本選抜剣道八段優勝大会、都道府県対抗大会、国民体育大会、全国警察官大会等々に数々の剣歴を残す。



亀井 徹 (かめい とおる)  
範士八段

熊本県出身。九州学院高校から明治大学へと進学し、卒業後、熊本県警察に奉職する。現役時代は全日本選手権2位、世界選手権出場、全国警察大会1部優勝など活躍。指導者となってからも、全日本選抜七段選手権優勝、全日本選抜八段優勝大会2位などの実績がある。熊本県警察首席師範を最後に退職。熊本県剣道連盟審議員、元全日本剣道連盟強化担当常任理事、現在は参与を務める。

令和4年度の強化訓練の日程

NO	月	日	拠点校	事業名	対象選手	人員(予定)	講師(予定)	備考
1	4月	2日(土)	青森尚道館	高段者(8段受審者)及び女子を対象とした強化稽古	新型コロナウイルス感染拡大のため、予定変更		亀井徹先生 山崎尚先生	4/9(土)第1回東北稽古会(花巻総合体育館) 4/9/10全剣連青太ブロック研修会(同上) 4/29都道府県大会(大阪市)
		3日(日)	青森尚道館					
2	5月	21日(土)	青森尚道館	コーチスキルアップ事業	都道府県女子選手7名	32名	亀井徹先生 山崎尚先生	5/7/8全剣連試合剣道講師要員「試合審判法」ブロック研修会(宮城県仙台市武道館)
		22日(日)			中学生選抜20名 東北北海道大会選手5名			
3	6月	18日(土)	青森西高	スーパーバイザー事業	都道府県女子選手7名	57名	亀井徹先生 山崎尚先生	6/11(土)第2回東北稽古会(大崎市田尻総合体育館) 6/12(日)東北地区合同錬成会(宮城県同上) 6/25/26(土日)東北高校・東北高校女子(花巻市総合体育館)
		19日(日)	東奥義塾高		成年男子選考選手1名 少年男子選考選手20名 少年女子選考選手20名			
4	8月	2日(火)	アリーナ	コーチスキルアップ事業	ミニ国体選手男女8名	58名	亀井徹先生 山崎尚先生	東北北海道大会(秋田)7/3 都道府県女子剣道大会7/10
		3日(水)			中学生選抜50名			
		17日(土) 18日(木) 19日(金)	青森西高 東奥義塾高	スーパーバイザー事業	ミニ国体選手男女8名 少年男子選考選手20名 少年女子選考選手20名	48名	亀井徹先生 山崎尚先生	8/5/8(金~月)全国高等学校(高知県) 8/8/10(月~水)東北中学(山形市) 8/11(祝木)全国教職員大会(長野市) 8/20(土)東北総合体育大会剣道競技(三沢市)
5	9月	10日(土)	青森西高	コーチスキルアップ事業	少年男子選考選手20名	70名	同上	9/3/4(土日)東日本錬成大会(岩手武道館) 9/4(日)全日本女子剣道選手権大会 9/10(土)第3回東北稽古会(秋田県立武道館) 9/11(日)全剣連講師要員「指導法」ブロック研修会(盛岡市)
		11日(日)	東奥義塾高		少年女子選考選手20名 中学生選抜30名			
6	10月	15日(土)	青森尚道館	スーパーバイザー事業	成年男女選抜20名	20名	同上	10/3~10/5国民体育大会(宇都宮市) 10/21/23(金土日)全剣連社会体育指導員(初級・岩手県宮武館)
		16日(日)						
7	11月	26日(土)	アリーナ	スーパーバイザー事業	成年男女選抜20名	90名	同上	11/3(祝木)全日本剣道選手権大会(千代田区)
		27日(日)			少年男子選考選手20名 少年女子選考選手20名 中学生選抜30名			
8	12月	3日(土)	東奥義塾高	コーチスキルアップ事業	成年男女20名	70名	同上	12/3/4(土・日)全剣連青太ブロック研修会(仙台市青葉体育館)
		4日(日)	アリーナ		少年女子20名 中学生選抜30名			
9	1月	21日(土)	青森西高	コーチスキルアップ事業	同上	70名	同上	1/28/29(土・日)地方青少年剣道錬成大会(青森県武道館)
		22日(日)	東奥義塾高					
備考欄(メモ)								
<p>1 第70回全日本対抗都道府県選手(大阪市)~4/29(金・祝) ※監督 大鷹正樹 ※スーパーバイザー 亀井徹先生 同行</p> <p>①先鋒 工藤丈士 17歳(東奥義塾高校) ②次鋒 岩淵力 19歳(明治大2年) ③5将 高田達 29歳(刑務官) ④中堅 高松亮平(高校教職員) ⑤三将 鶴田和也 25歳(警察官) ⑥副将 田村正人 43歳(刑務官) ⑦大将 鳴海一雄 54歳(刑務官)</p>								
<p>2 第14回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会(千代田区)~7/10(日) ※監督 今村茂也 ※スーパーバイザー 亀井徹先生 同行</p> <p>①先鋒 高校総体優勝者 ②次鋒 齋藤とも 19歳(筑波大学2年) ③5将 小松加奈 23歳(高校職員) ④中堅 角田さつき 32歳(小学教員) ⑤三将 倉本みずき 30歳(大学職員) ⑥副将 安田麻衣 40歳(中学教員) ⑦大将 太田祐子 54歳(主婦)</p>								
<p>3 第62回東北・北海道対抗剣道大会(秋田県立武道館)~7/3(日)</p> <p>1 女子の部出場選手 (1) 40代の部 ① 坪田琴美 49歳(教士七段)</p> <p>2 男子の部出場選手 (1) 五段の部 ② 高田達 30歳(刑務官) ③ 相馬健志 27歳(機動隊)</p> <p>(2) 六段の部 ① 逢坂和志 35歳(刑務官)</p> <p>(3) 七段の部 ① 田村正人43歳(刑務官) ② 中村常信 56歳(小学教員)</p>								
<p>4 全剣連青太ブロック研修会(1回目4/9/10・花巻市、2回目10/21/23/仙台市)~同行指導者(引率者) 理事長 藤田幹彦</p> <p>※第1~21回目指定選手 (1) 男子(17歳~27歳まで5人) ① 工藤丈士 17歳(東奥義塾高校) ② 岩淵力 19歳(明治大2年)</p> <p>③ ④ ⑤</p> <p>(2) 女子(17歳~27歳まで5人) ① 鳥村咲愛 17歳(東奥義塾高校) ② 齋藤とも 19歳(筑波大学2年)</p> <p>③ 小松加奈 23歳(高校職員) ④ ⑤ なし</p>								
<p>5 第1回東北地区合同稽古会(1回目4/9・花巻市総合体育館~同行責任者 今村国スポ準備委員会副委員長: 大鷹強化部長</p> <p>6 第2回東北地区合同稽古会(2回目6/11・宮城県大崎市田尻総合体育館~同行責任者 今村国スポ準備委員会副委員長: 大鷹強化部長</p> <p>7 第3回東北地区合同稽古会(3回目9/10・秋田県立武道館~同行責任者 今村国スポ準備委員会副委員長: 大鷹強化部長</p> <p>8 全剣連剣道講師要員「試合・審判法」ブロック研修会(5/7/8・仙台市武道館)~同行責任者 教士八段 鹿内修(65歳未満で八段研修会終</p> <p>9 全剣連剣道講師要員「指導法」ブロック研修会(9/11・盛岡市立武道館)~同行責任者 教士八段 鹿内修(70歳未満で全剣連の指導法研</p> <p>10 東日本錬成会(9/3・4・岩手県宮武館)~同行責任者(審判を兼ねる)~ 今村国スポ準備委員会副委員長: 大鷹強化部長</p>								

令和4年度  
スパーバイザーによる剣道強化稽古  
日時 4月2・3日 10時30分  
場所 尚道館山野辺道場

指導者

青森県国スパーバイザー

亀井 徹 範士8段

山崎 尚 教士8段

青森県剣道連盟 指導者

山野辺辰美 範士8段

鹿内 修 教士8段

当初は青森市と弘前市の高等学校において、都道府県対抗剣道優勝大会出場者と、少年男女の剣士たちの指導稽古の予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大のため、高段位者と、女子を対象とする強化稽古に急遽変更となった。4月2日は8段を取得する、高段者の指導稽古であったが、両日ともに、マスクとフェイスシールド、道場の換気・消毒等、徹底した感染対策の中で執り行われたことは言うまでもない。

